

小原台

No. 168

平成24(2012)年10月24日

発行者 小原台小学校PTA
校長 岩上 一成
PTA会長 吉野 誠司
編集 広報委員会

地区パトロール密着取材学年PTA



○月○日
地区パトロール当日までの準備は、委員長と副委員長で行います。
校長先生方と日程やコースを決めたり、各町内会長宅と警察署へ出向いて、地区パトロールの案内をします。



6月21日
いよいよ学Pまで一週間、道具の準備をしたり、プレゼントを袋につめたり、当日の流れや、役割を確認します。
1年の先生方に、学校から借りる備品の事などを確認します。



6月7日
4月の初顔合わせから一か月半、1年生の学級委員で集まるのは今日で2回目。保護者に配布するプリントを印刷したり、当日の役割やプレゼントを決めました。小さい子どももいるので、午前中で終わりにします。



私も参加しました。



6月21日
地区パト当日。
小雨が降る中、10時半に鈴木産婦人科前を出発、3コースに分かれて、警察の方、町内会の方、校外委員と1年生の保護者が一緒に歩きます。
狭い登り坂や、見通しが悪いカーブ、実際事故が起きてしまった所など、警察の方が説明してくれました。目的の場所まで30分程歩き解散しました。町内会の方からも、危険箇所について指摘があり、改善が必要な箇所は、市の道路維持課に通報します。



6月27日
学P前日。体育館で競技中の動きや備品の最終確認をしました。
先生方とも、明日の流れについて、しっかりと打合せをしました。



6月28日
いよいよ学P当日。
受付、司会、競技補助、それぞれ自分の役割を精一杯こなします。
今日のために、何日も準備をして前日からずっとドキドキして、「絶対成功したい!!」という気持ちでいっぱいです。
委員さんの気持ちを通じたのか、トラブルもなく保護者の方も子どもたちも盛り上がり、楽しく学Pを行うことが出来ました。



おつかれさま!



大成功!!

子どもの生活安全
アンケートの集計結果は、
p2, 3

おいしい！ たのしい！ 給食探検

特集

みんなが食べている給食はどのように作られているのかな？
ある日の給食室をのぞいてみよう！！

今日の献立は何か？

8時50分

調理開始！！



大量のカボチャを発見！
今日は津久井産のカボチャを使っているよ！



クイズ①

このカボチャの量は
約何キロでしょう？

1) 5キロ 2) 25キロ 3) 50キロ



これはかたやきそばの
めんだね
給食室であげているん
だ～



いい色になったね！
給食室であげているか
ら、パリパリなんだね



このキャベツは
約30キロもあるよ！！



こんな大きな鍋で
力一杯炒めているよ！
かたやきそばの
あんになるよ



クイズ③

この鍋の大きさは
約何センチでしょう？

1) 50センチ 2) 120センチ
3) 180センチ

おいしそう～
早く食べたい！！
いただきます！

1個1個手で切っている
よ！カボチャは固いから
ゆでてから切っているん
だって



さっきのカボチャがこん
なになったよ！
ホクホクでおいしそう～



クイズ②

この鍋一つで約何人分
出来るでしょう？

1) 190人 2) 290人
3) 390人

LUNCH TIME!!



11時40分
出来上がり

今日の献立は
・かたやきそば
・カボチャの甘煮
・牛乳 でした



給食探検はいかがでしたか？

毎日、たくさんの時間と手間を
かけて作られています。
好き嫌いしないで、残さず食べ
ましょう。

答え ① 3 , ② 2 , ③ 2

みんなが大変お世話になってる、栄養士さんと調理員さんに、給食についてお話を聞いてきました。



栄養士の佐々木さん

Q、献立を考えているときに、
気をつけていることは？

A、栄養バランス・同じような料理が連日
重ならないこと・価格・季節感・調理員
さんの作業量です。

Q、新献立の決め方は？

A、昆布やじゃこやひじきなど、ふだんあまり
取らない食品を使うようにしています。

子どもたちへのメッセージ

毎日、調理員さんが愛情込めて作っています。
残さず食べて、元気で丈夫な身体になりましょう。



調理員さん

Q、調理するときに、
気をつけていることは？

A、食中毒にならないように、野菜をきれい
に洗ったり、手洗いなどを徹底したり、
安全で衛生的な調理をしています。

Q、給食の残りをどうしていますか？
その時の気持ちは？

A、捨てています。
とても悲しくもったいないと思います。

子どもたちへのメッセージ

多くの人たちが一生懸命かかわってできた給食を、
いっぱい食べて下さい。



シリーズ子どもたちの生活安全

アンケート結果大公開！

「〇〇ちゃん、携帯電話持ってるんだよ。うちはいつ買ってくれるの～？」「今度クラスのお友だち同士で映画を見に行く計画をしているけど、いいでしょ？」…さて、「どう答えるべき？！」。こんな悩ましい思いをされたことはありませんか？

今回のシリーズでは、小原台小学校に通う子どもたちの家庭を対象に生活安全に関する意識調査を行い、その傾向を探ることにしました。7月に行ったアンケートの結果とともに、子どもたちを事故や犯罪などから守るには家庭としてどう指導すべきかの参考となるような情報を前後編に分けてお届けいたします。

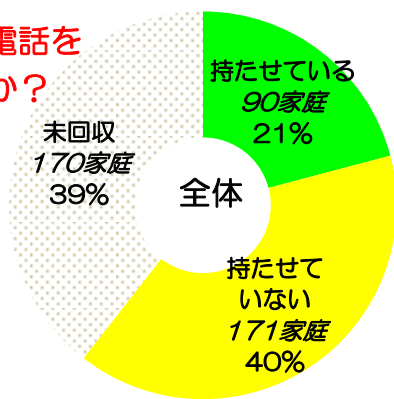
前編のテーマは子どもの携帯電話の利用の実態と安全な利用のしかたについて。

～「子どもと携帯電話」編～

子どもの携帯電話の利用に関するアンケートの結果
平成24年7月10日実施
対象：全学年の保護者（家庭数431配布）

- ☞ 児童が複数在籍する家庭は最年長の児童1人を対象に回答
- ☞ アンケート回収率は配布431に対し回答数261で61%
- ☞ 対象児童の男女比はほぼ半々

① お子さんに携帯電話を持たせていますか？



② ①で持たせていると回答された方（90 家庭中）、お子さんが携帯電話を利用するおもな目的について一つ選択してください。

- a 安全、安心のために（緊急時の家族との連絡、居場所の確認、防犯など）・・・89 家庭(99%)
- b 友だちとのコミュニケーションツールとして・・・0家庭(0%)
- c ゲームや音楽再生等のアプリの利用・・・0家庭(0%)
- d その他・・・1家庭(1%)

「その他」の回答

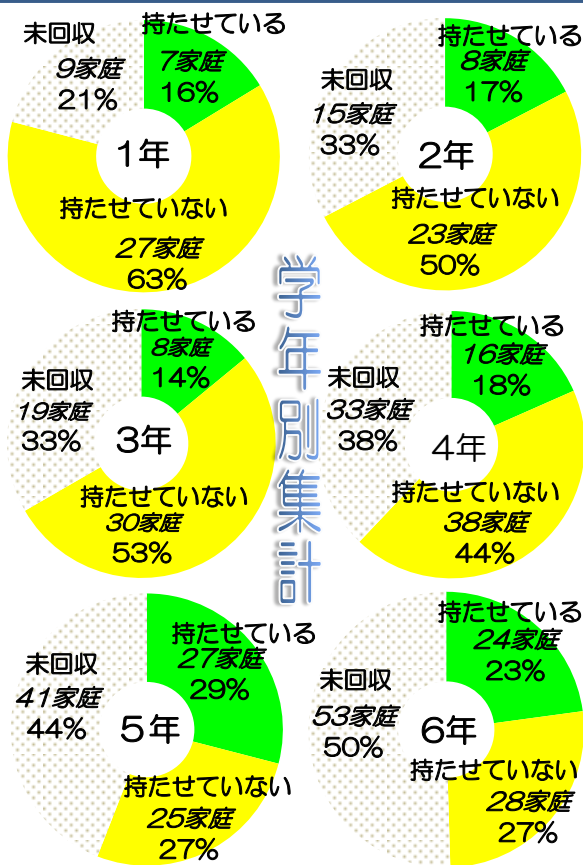
保護者の帰宅時間が仕事の都合で不定期なため

③ ①で持たせていないと回答された方（171 家庭中）、「その他」のおもな回答

- a () 年生になったら・・・7 家庭 (4%)
多かった回答 5～6 年生
- b 中学生になったら・・・49 家庭 (29%)
- c 高校生になったら・・・31 家庭 (18%)
- d 大学生または社会人になったら・・・2 家庭 (1%)
- e 特に考えていない・・・45 家庭 (26%)
- f その他・・・35 家庭 (20%)
- ◆ 未回答・・・2 家庭 (1%)



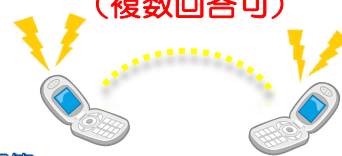
子どものうちは携帯電話は必要ないと思いますが、今の社会の流れから中高生くらいになると持たせないというのは難しい？！



- ・必要となったら(塾や習い事に通い始める、仕事等で保護者が不在となる日ができる など)
- ・働いて自分で責任がとれる立場になったら
- ・ルールを守れるようになったら など

- ④ 携帯電話を持つことで安心できる点、便利だと思う点はどのようなところですか？現在、お子さんに携帯電話を持たせていないと回答された方も、「持たせていたら」と仮定してお答えください。（複数回答可）

- a 子どもいつでも連絡がとれる・・・236 家庭(91%)
- b GPS 機能などで居場所がわかって安心する・・・127 家庭(49%)
- c ゲームや音楽再生などの娯楽機能が使える・・・2 家庭(1%)
- d インターネットで調べものなど学習に活用できる・・・2 家庭(1%)
- e 友だちとの関係づくりに役立てられる・・・23 家庭(9%)
- f 特にない・・・11 家庭(4%)
- g その他・・・7 家庭(3%)



「その他」のおもな回答

- ・防犯ブザーに連動した GPS は精度が高い
- ・地震警報
- ・メールで友達との連絡がとりやすい
- ・行き違いになった時でも連絡が取れる など

- ⑤ 携帯電話を持たせることで保護者として不安になる点、心配な点はどのようなところですか？現在、お子さんに携帯電話を持たせていないと回答された方も、「持たせていたら」と仮定してお答えください。（複数回答可）

- a 有害なインターネットサイトの閲覧・・・142 家庭(55%)
- b 使いすぎによる高額請求・・・144 家庭(56%)
- c 名前、生年月日などの個人情報流出・・・109 家庭(42%)
- d ワンクリック詐欺や架空請求などの被害・・・141 家庭(55%)
- e チェーンメール等でいじめの温床となる・・・127 家庭(49%)
- f 友だちとのトラブルの原因になる・・・131 家庭(51%)
- g 特にない・・・34 家庭(13%)
- h その他・・・18 家庭(7%)

「その他」のおもな回答

- ・友達からの他愛もないメールがたくさんくると料金制限のため月初めで使えなくなる
- ・勉学に励まなくなる
- ・会話が減る
- ・家族との交流が希薄になる
- ・携帯ばかり気になり時間を上手に使えなくなる
- ・電磁波が脳に与える影響

- ・いつでも連絡がとれるので（親が）外出先などの確認をしなくなる
- ・いつでも連絡ができるという便利さにあまえて時間にルーズになる
- ・約束を守れなくなる
- ・親の見えないところでのやりとりによるリスク
- ・交友関係がわからなくなる
- ・壊す ・忘れる ・紛失する→個人情報の流出 など

- ⑥ ①で持たせていると回答された方（90 家庭中）、携帯電話を持たせるために親子のルール（インターネットサイトの閲覧制限や携帯電話を使用する場所、金額制限など）はありますか？

使えるのは塾など外出の時だけ。

キッズケータイなので安心です。

プリペイド式なので料金の心配はありません。

ある・・・81 家庭(90%)

ない・・・8 家庭(9%)

◆未回答・・・1 家庭(1%)

メールやネットの使用ができない契約にしています。

携帯電話はその利便性や防犯対策として子どもに持たせたいと考える保護者が多いようです。また、インターネットにより簡単に他者とのコミュニケーションが図れ、瞬時にあらゆる情報が得られる携帯電話は子どもたちからも便利で楽しいツールとして需要が増えています。しかし、その利便さや楽しさの裏にはリスクがあることも事実で、アンケート結果からも多くの人が子どもに携帯電話を持たせることについて認識していることがわかります。一方で、「持たせている」と答えた方たちの多くは、そうした不安な点については親子のルールをつくり自己解決しているということもわかりました。

今後どのタイミングで携帯電話を持たせるかのアンケートからは、リスクを回避するための十分な判断力が備わる年齢に達する前に、多くの家庭において携帯電話を持たせなければならなくなる日がくることがうかがえますが、ここでいくつかポイントをご紹介しますので、子どもとの対話の中で作るルールの具体的な方策の参考になさってみてはいかがでしょうか？

小原台小学校のルールでは「学習に必要なものは学校へ持ってこない」となっていますので、あわせて確認しましょう。

親子で確認してみよう ～KDDI ケータイ教室「ケータイ安全ガイド」より～

- ⚠ 知らない人からのメール（迷惑メール）には返信しない・書いてあるURL をクリックしない・料金を請求するようなメールが届いても連絡したりせず、大人の人に相談する → 個人情報が盗まれて、もっとたくさんの迷惑メールが届くようになる
- ⚠ 無料ゲームでも長時間続けたり、アイテムをたくさん揃えたりするとお金がかかることを理解する
- ⚠ プロフなどネットに顔写真や自分の情報をのせない → 不特定多数のひとが見ていて、いたずらや悪用されることもある
- ⚠ チェーンメールは転送しない → 受け取った人に迷惑がかかる。友だちを失うことにも…
- ⚠ ネット掲示板などに友だちの個人情報や、からかいや軽い冗談でも人を傷つける内容は書き込まない → 後悔しても世界中に広まってしまった情報は取り消せない。書き込んだ人は特定できるので、相手から訴えられたり、犯罪者になってしまうかも…



**横断指導旗
交通安全教室**
5/18

地区パトロール
6/21



横須賀市交通安全教育指導員の方から、運転手目線での交通安全VTR鑑賞を初め、指導旗使用時の服装から、旗の出し方、立ち位置まで事細かに説明して頂きました。最後に実技も行い、皆さん真剣に取り組んでいました。

浦賀警察署のおまわりさんと共に、通学路における子どもたちの安全の為に、徒歩でのパトロールを行いました。危険箇所等の確認も行いながらでしたが、日頃から地域の皆さんのご協力を得ての安全だと、感謝の気持ちでいっぱいです。

委員会だより

運営委員会

講演会 5/24 PTA総会 5/24



「心豊かに生きる」というテーマで、岩上校長先生からお話を頂きました。素直に優しさを感じられる一冊であると、「花さき山」を朗読して頂きました。校長先生おすすめの本なので、皆さんも機会がありましたら是非読んでみて下さい。



会員827名、委任状提出619名、総会出席50名。

事業報告、決算報告等の読み上げ、運営委員の皆さんからの一言もあり、団結力を感しました。

広報委員会

地区パトロール取材
6/21



地区パトロール等、各委員会活動に同行させて頂き、学校の為に皆さんがどんな活動をおこなっているのか知ってもらえる記事を作成しています。

保健成人委員会

社会見学 6/18

石けんや、洗剤などを製造している、花王の工場を見学に行きました。とてもきれいな講堂で花王の社名の由来や1700種類の製品があることなどを、お話ししてくれました。

その後、洗剤の実験を体験。泡切れの良さにみんな「おー」の声が上がりました。工場内見学では、製造機械を間近で見ることができ興味深かったです。



昼食は、スカイビルの「クルーズクルーズ」でランチバイキング。

みんなお皿を持って、あっち行ったりこっち行ったり、たのしくお話ししながら、山盛りのお皿をたらいあげました。

その後、集合時間までそれぞれショッピングして帰路につきました。

「花王」からのお土産付きで、充実した1日でした。



学級委員会

**夏休み親と子の
工作教室 8/19**



プロの大工さんの指導を受けながら、保護者の方と真剣な眼差しで、汗をかきながら取り組んでいました。

世界で1つだけの温かみのある作品を作る子どもたちが、輝いていました。

1年生 交通安全教室 (6/18)

横須賀市地域安全課教育指導員による交通安全教室が行われました。ビデオを見て交通ルールを教わり、体育館に作られた横断歩道を渡る練習をしました。最後に「右を見て、左を見て、また右を見て、手をあげて横断歩道を渡りましょう」と元氣いっぱい言えました。



2年生 やご取り (6/14)

2年生恒例のやご取りを行いました。

先生からの注意事項をしっかり聞き、早速プールへ。まだ水が冷たく、最初に入ることをためらっていた子どもたちもすぐ慣れて、やごを取るのに夢中になりました。「先生、やごつかまえたよ!!」と嬉しそうに見せたり、「キャーキャー」言いながら服が濡れるのもおかまいなしで、みんな楽しそうでした。捕まえたやごがトンボになって、またプールに戻ってきて欲しいですね。



6年生 (6/5) 携帯電話教室

KDDIの方による携帯電話の安心・安全な使い方の指導を受けました。携帯電話は便利な反面、危険がたくさん潜んでいます。個人情報などは悪用される恐れがあるので絶対にのせない事、チェーンメール・架空請求メールは無視し、保護者の方はフィルタリングの義務付けなど、自ら注意し、事件に巻き込まれないようにしなければならぬ事が大切です。困ったときは保護者や先生に相談し、マナーやルールを守りましょう。



全校 音楽鑑賞会 (5/25)

東京子ども音楽館の皆さんによる素敵な演奏を聴きました。1つ1つの楽器の説明をいただき、特にハープの登場には、みんな感動しました。演奏者の皆さんも、「この学校の子どもたちは聞く姿勢が素晴らしい。これからの人生の中でも、音楽をずっと楽しんでいてもらいたい。」と話されました。



学校行事

全校 防災訓練 (7/6)

今回は地震の防災訓練です。サイレンが鳴ってアナウンスが入るとみんな一斉に机の下に入りました。



その後、防災頭巾を被り、お約束の「お・か・し・も」を守って校庭に避難しました。担任の先生の指示に従い、スムーズに避難出来ていました。

3年生 歯科指導 (6/26)

全学年を対象に歯科指導が行われました。3年生では、特に磨き方を中心に教えてもらいました。まずは、いつもの自分の歯磨きをして、磨き方をチェックするための液をぬりました。赤く染まった歯にみんな大興奮。その後、正しい歯の磨き方を習いました。

楽しい説明と共に、虫歯にならないための注意を学ぶことが出来ました。



5年生 音楽鑑賞会 (6/29)

横須賀芸術劇場にて、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏を聴きました。オーケストラの演奏の後、子どもたちが持参した、たて笛やピアニカで「さんば」を一緒に演奏・合唱をしました。そしてオーケストラの伴奏で横須賀市歌を歌いました。芸術劇場に響き渡る感動の大合唱でした。



最後の曲(エルガー作・威風堂々)は、みんなも手拍子で演奏に参加。指揮に合わせ大きく叩いたり小さく叩いたり、音楽を体で感じ、参加した演奏会でした。

4年生 あんしん館 (6/14)

あんしん館に行き、地震や災害の恐ろしさのビデオを見たり、実際の119番の通信指令室の見学、地震・煙の体験をしました。子どもたちは、ノートにメモを取りながら話を聞いたり、積極的に

質問をしたりしていました。この体験を通して、家族でも防災について話してみたいかがでしょう。

